

どのような認知症の方も受け入れ可能なショートステイが本格的に

ある団体で鎌倉市にも、どのような認知症の方でも受け入れられるショートステイがほしいと署名活動をやられている方にお会いしました。その方は、認知症の方のいる家の家族の方のようでした。平成20年度のことだったと記憶しています。

その時は、鎌倉市に認知症の方を受け入れてくれる所がなく、他市の施設のショートステイを何かある度に、車で一時間以上も掛けて行くとのことでした。それを議会で取り上げました。

鎌倉市としては、平成21年度より向こう3年間どのような認知症の方でも受け入れ可能なショートステイのモデル事業を行った後に、本格的に実施することでした。実際に平成21年度から特別養護老人ホームの何ヶ所かでモデル事業が始まり、認知症の方を受け入れるにあたっての勉強会もやったと聞いております。

そして、年を重ねるごとに受け入れ可能な施設を徐々に増やしていき、それを利用する方も多くいるので、必要性を感じ、平成24年度からは、介護老人保健施設も含め14ヶ所の施設が

受け入れ可能になります。

介護認定を受けている方は、ケアマネジャーを通じて、地域包括支援センター等に予め相談しておくといざという時にスムーズに事が進みます。

市役所の担当課は、
高齢者いきいき課 介護保険担当
電話：0467-61-3950（直通）

ちなみに受け入れ可能な施設は、次の14施設となります。

- ・特別養護老人ホーム
ふれあいの泉
- ・特別養護老人ホーム
かまくら愛の郷
- ・特別養護老人ホーム
ささりんどう鎌倉
- ・介護老人福祉施設
ラペ鎌倉
- ・鎌倉プライエムきしろ
- ・特養鎌倉静養館
- ・鎌倉清和由比
- ・稲村ガ崎きしろ
- ・介護老人福祉施設
七里ガ浜ホーム
- ・介護老人保健施設
かまくら
- ・介護老人保健施設
リハビリケア湘南かまくら

- ・介護老人保健施設
鎌倉幸寿苑
- ・医療法人 養生院 介護老人保健施設
かまくらしるばーほーむ
- ・老健ぬかだ

北鎌倉駅のバリアフリー化が延期に

以前から北鎌倉駅のバリアフリー化をずっと言っていて、いまだ一向に変わっていませんが、どのようになっているのでしょうか。

<都市調整部長からの答弁>

当初は平成23年度、今年度の工事着手を目指し、JR東日本とともに地元調整を行ってまいりましたが、埋蔵文化財調査等の関係から、当初予定していた計画に遅れが生じているところでございます。現在は、平成24年度、来年度工事着手、平成25年度中の完成を目指しており、市としても引き続きJR東日本と協議しつつ、早期の完成に努めてまいりたいと考えております。

とのことでした。大船駅東口のエレベーターも同じくらいにつくでしょう。